



日本共産党文京区議会議員  
**まんぢち幹夫** 通信 **週刊**  
 2012年5月11日号 No.241

# 'みなさんをいつもまんぢかに、

区議団控室：5803-1317（直通）

萬立幹夫事務所：文京区小石川2-23-7

・fax 3868-8355

メール：mandachi@jcp-bunkyojugidan.gr.jp

《このニュースは区議団ホームページ <http://www.jcp-bunkyojugidan.gr.jp/>でもご覧いただけます》

第一回定例会を終えての、緊急申し入れ

## 「子育て支援、認可保育園の増設の要望に 深刻に考えている」——対応した副区長

区議団は先月の26日、第一回定例会の予算審議をふまえて、災害・放射線対策、区有施設への太陽光パネル設置、子育て支援、都有地活用等による特養やショートステイ増設等、10項目にわたる成澤区長と原口教育長宛の「緊急申し入れ」（今年2回目）を提出しました 左写真。

この日対応したのは瀧副区長。東京都が新たに公表した震災による被害想定に関して、「区の被害想定の根拠について分析中」と答えるとともに、4年前に撤去され、現在、東京都が保管している東京都旧跡の



対応した副区長に申し入れ書を（左）。代表して申し入れの説明をしました。



石碑「石川啄木終焉の地」再設置の要望に  
 関しては、関係する学会などからも「要望が来ている」と対応しました。

認可保育園に入れない児童が450人を超え、どこの保育施設にも入れない児童が100人以上という実態について、「深刻に考えている」と述べ、区内での出生数増加に対応する必要性があると言及しました。

これらをふまえて、来月から6月議会にむけ、区民要望をさらに大きくしていきます。

### 第2回 区議会本会議

本会議：6月8日～13日  
 その後、特別委員会、常任委員会審議を経て、26日議決のための本会議



## 「家族」「きづな」… 考えさせられた一日

ゴールデンウィークの3日、都合を合わせて家族4人で銀座の映画館へ。いろいろ検討した結果、原田真人監督の「わが母の記」を観ました。人物設定はまったく違うものの、年代代（と思われる）母親がいる自分にとって、田舎で暮らす母が重なってしまいます。

大きな映画館はお客で満員。子どもたちはまわりを見て「若い人が全然いないね」と言いながら、「いい映画だった」との感想でした。連休中のほんの一日だけでしたが、家

族、きづなのことなど、いろいろ考えさせられました。



ホームページから

## まんぢち日記

26日 午前、副区長へ申し入れ。本文記事参照。

27日 39年間、えん罪とたたかった布川事件を扱ったドキュメンタリー映画「シヨージとタカオ」を鑑賞。「どうしてあんな奴を捕まえてしまったのだらう」と検察に言わせたい、桜井さんのことが印象的でした。

28日 午後、医療生協養生会の支部総会。夕方、宣伝と会議。

29日 夜、埼玉県蓮田まで区議団長の「母堂の通夜に。思い出の音楽が流れる中で、しめやかに執り行われました。ご冥福を祈ります。

5月4日 東京保健生協の千川支部の総会へ。好天なら植物園で行う予定でしたが、屋内の会場での会議でした。